

様式1 <小中高合同>

〈演習1ワークシート〉 学校の教育活動を通じて行う道徳教育（道徳教育指導者養成研修）

演習1 「学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育の推進上の課題－情報交換・課題の共有－」		都道府県等名		受講者番号	
所属 (学校名/教育委員会名)		職名		氏名	

あなたの学校では、どのような子供像を目指して道徳教育を推進していますか？	
道徳教育を推進する上でのポイントは何ですか？	
そのポイントは道徳のどのような内容と関わりがありますか？	
それがあなたの学校の重点内容項目です。これは、学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育の重点でもあるのです！ それでは、重点内容項目に関わる指導を考えてみましょう！ 教科と学年、単元や題材などを想定してください。	
教科名	(校種 第 学年)
単元・題材名	
本時の目標 (道徳教育の視点)	
1時間の授業の中で、どのように道徳性を養うのが分かるような授業の流れを想定してください。このときに、教科の特質をしっかり押さえましょう。	
指導の流れ	

注1) A4判1頁とする。都道府県等名、所属、職名、氏名及び受講者番号を必ず記入すること。

注2) グループ内配布用として、研修当日に必要な部数を持参すること。

《演習 1 ワークシートの記入について》

あなたの学校では、どのような子供像を目指して道徳教育を推進していますか？	<p>※道徳教育の重点目標を記述する。</p> <p>例) 豊かな情操と思いやりの心を育て、集団や社会の一員として自ら考え、進んで実践する態度を育てる。</p>
道徳教育を推進する上でポイントは何ですか？	<p>※重点目標から指導のポイントを記述する。</p> <p>例) 思いやり、集団の一員としての自覚</p>
そのポイントは道徳のどのような内容と関わりがありますか？	<p>※学習指導要領の道徳の内容を記述する(高等学校は中学校の内容を参照)。</p> <p>例) 2-B [親切, 思いやり] [第3学年及び第4学年]、2-C [規則の尊重] [第3学年及び第4学年]</p>
<p>それがあなたの学校の重点内容項目です。これは、学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育の重点でもあるのです！ それでは、重点内容項目に関する指導を考えてみましょう！ 教科と学年、単元や題材などを想定してください。</p>	
教科名	<p>※教科名、校種と学年を記述する。</p> <p>例) 国語科 (小学校第4学年)</p>
単元・題材名	<p>※単元名や題材名を記述する。</p> <p>例) ごんぎつね</p>
本時の目標 (道徳教育の視点)	<p>※本時の目標(と道徳教育の視点を記述する)。</p> <p>例) ごんが兵十に償いをしに行く様子を読んで、兵十への思いやりを深めていく様子を読みとる(ごんの気持ちを想像することで思いやりのよさや大切さを感じられるようにする)。</p>
<p>1時間の授業の中で、どのように道徳性を養うのかが分かるような授業の流れを想定してください。このときに、教科の特質をしっかり押さえましょう。</p>	
指導の流れ	<p>※1時間の簡単な流れを記述する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 前時までの学習を振り返り、本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">ごんはどんな思いで、兵十にウナギのつぐないをしたのだろう</div> 2 第3章を読んで、ごんの思いをまとめる。 3 グループでそれぞれのまとめを発表し合う。 4 「ごんがどんな思いで兵十に償いをしようとしたのか」を学級全体で話し合う。 <p>★ ごんの兵十に対する思いやりで、いいなあと思ったことを発表し合う。</p> 5 学習のまとめをする。

平成 29 年度道徳教育指導者養成研修（中央指導者研修）

演習 2 「道徳教育推進教師を中心とした協力・指導体制充実と計画づくり（体験活動、「わたし（私）たちの道徳」の生かし方も含めて）－協議・課題解決策の検討－」		都道府県等名				受講者番号	
所属 (学校名/教育委員会名)		職名		氏名			
<p>●全校で取り組む道徳教育推進のための、全校的な道徳教育の協力・指導体制づくり、諸計画づくりにおいて、以下の取組について工夫や改善を試みた(試みようとする)事例を示し、また、その課題について整理する。(実施要項 8 <小・中学校部会受講者> (1) 「演習 2 (小・中合同)」参照)</p> <p>①全校で一体的に取り組むための道徳教育推進教師等を中心とした協力・指導体制づくりについて</p> <p>②児童生徒の日常生活や各教科等における取組を考慮した具体性のある全体計画・年間指導計画作成(体験活動、「わたし(私)たちの道徳」の生かし方も含めて)について</p>							

注 1) A 4 判 2 頁以内とする。都道府県等名、所属、職名、氏名及び受講者番号を必ず記入すること。
注 2) グループ内配布用として、全体計画及び年間指導計画等を必要部数持参すること。

平成29年度道徳教育指導者養成研修（中央指導者研修）

演習3「道徳の授業づくり（魅力的な教材の開発と活用を含めて）とその評価－協議・課題解決策の検討－」		都道府県等名		受講者番号	
所属 (学校名/教育委員会名)		職名		氏名	
<p>●以下の事項に配慮し、課題解決策を作成してください。（実施要項8 <小・中学校部会受講者> (2)「演習3（小・中別）」参照）</p> <p>① 校長や教頭などの参加、他の教師との協力的な指導などについて工夫し、道徳教育推進教師を中心とした指導体制を充実する。</p> <p>② 道徳科が学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育の要としての役割を果たすことができるよう、計画的・発展的な指導を行う。</p> <p>③ 児童（生徒）が自ら道徳性を養う中で、自らを振り返って成長を実感したり、これからの課題や目標を見付けたりすることができるよう工夫する。</p> <p>④ 自分の考えを基に話し合ったり書いたりするなどの言語活動を充実する。</p> <p>⑤ 指導のねらいに即して、問題解決的な学習、道徳的行為に関する体験的な学習等を適切に取り入れるなど、指導方法を工夫する。</p> <p>⑥ 児童（生徒）の発達段階や特性等を考慮し、第2に示す内容との関連を踏まえつつ、情報モラルに関する指導を充実、社会の持続可能な発展（科学技術の発展と生命倫理との関係）などの現代的な課題の取り扱いにも留意する。</p> <p>⑦ 家庭や地域社会との共通理解を深め、相互の連携を図る。</p> <p>これらのうち、指導の工夫や改善を試みた事例について整理するとともに、児童生徒の変化や変容をどのように捉えているかなど、評価への取組についても記載する。</p>					

注1) A4判2頁以内とする。都道府県等名、所属、職名、氏名及び受講者番号を必ず記入すること。

注2) 演習で必要と思われる補助資料等がある場合は、研修当日に必要な部数を持参すること。

平成29年度道徳教育指導者養成研修（中央指導者研修）

演習2「学校の教育活動全体を通じて行う人間としての在り方生き方に関する教育の展開－協議・課題解決策の検討－」		都道府県等名		受講者番号	
所属 (学校名/教育委員会名)		職名		氏名	
<p>●高等学校学習指導要領第1章第1款の2に記載されている「人間としての在り方生き方に関する教育」について、例えば、学校としての指導の重点や方針を明確にした全体計画や年間指導計画の作成・活用、効果的な体験活動の工夫、全教職員や保護者・地域の人々の理解の促進及び連携協力体制の工夫などの中から、学校全体の取組やその取組に当たっての課題について整理する。 (実施要項8<高等学校部会受講者>(1)「演習2(高)」参照)</p>					

注1) A4判2頁以内とする。都道府県等名、所属、職名、氏名及び受講者番号を必ず記入すること。
注2) グループ内配布用として、研修当日に全体計画等を必要部数持参すること。

平成29年度道徳教育指導者養成研修（中央指導者研修）

演習3「人間としての在り方生き方に関する教育の各教科等における具体的な教材研究・実践－協議・課題解決策の検討－」		都道府県等名		受講者番号	
所属 (学校名/教育委員会名)		職名		氏名	
<p>●高等学校学習指導要領第1章第1款の2に記載されている「人間としての在り方生き方に関する教育」について、実践する際の教材研究の進め方や、各教科、総合的な学習の時間、特別活動の特質を踏まえ、各教科等が担うべき内容を明確にした指導、日常の指導や、家庭や地域社会との連携など具体的な実践事例について整理する。（実施要項8 <高等学校部会受講者>（2）「演習3（高）」参照）</p>					

注1) A4判2頁以内とする。都道府県等名、所属、職名、氏名及び受講者番号を必ず記入すること。

注2) 演習で必要と思われる補助資料等がある場合は、研修当日に必要な部数を持参すること。